

令和8年度 第2回技術研修会のご案内

日 時	令和8年9月11日（金）13：30～16：30
会 場	アバンセホール（佐賀県立生涯学習センター） （佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011）
主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
後 援	佐賀県、（一社）佐賀県建設業協会、（一社）佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
研修項目	(1) 13：40～15：00 「九州地方整備局におけるインフラ分野のDX推進」 国土交通省 九州地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官 インフラDX推進室長 房前 和朋 氏 九州地方整備局では建設業界の担い手不足やインフラ老朽化の進行、激甚化・頻発化する自然災害などの社会課題に対応するため、インフラ分野におけるDXを積極的に推進しています。本講演では、九州地方整備局が取り組むインフラDXの最前線を紹介します。能登半島地震で活用されたドローンやAIによる災害対応、リアルな3次元空間を再現する最新の3D技術、さらにはロボットとAIを融合した次世代の維持管理技術など、建設分野の未来を切り拓く先進事例を分かりやすく解説します。DXによる生産性向上や働き方改革、持続可能なインフラ管理の実現に向けた最新動向を学ぶことができる内容です。 (2) 15：10～16：30 「インフラDXとi-Construction2.0が切り拓く建設産業の未来」 国土交通省 九州地方整備局 企画部 インフラDX推進室 建設専門官 館 新吾 氏 人口減少や担い手不足の進行、2024年問題への対応、頻発・激甚化する自然災害など、建設産業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。本講演では、国土交通省が推進するi-Construction2.0の概要と最新動向を紹介するとともに、ICT施工やAI活用など建設現場のDXによる変革について解説します。また、小規模工事や中小建設企業でも実践可能なICT施工事例や省人化技術を紹介し、地域建設業の生産性向上や人材確保に向けた取組を考察します。
対 象 者	地方公共団体等職員、建設事業関係者（県内優先）、一般の方（大学生以上）
定 員	300名
参 加 料	無 料
申込方法	当機構のホームページ（ https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html ）よりお申し込みください。1社につき3名まで受け付けます。 <u>『研修情報』→『技術研修会』→『令和8年度第2回技術研修会申込』をクリック！</u>
申込期間	令和8年8月17日（月）14:00～令和8年8月28日（金）17:00 （定員になり次第締め切り。定員に満たない場合は次の期間に追加募集を実施予定。） 令和8年8月31日（月）14:00～令和8年9月2日（水）17:00

問合せ先 (公財) 佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課

TEL 0952-97-5596

その他 (1)車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。

(2)座席は全席指定席となります。

※本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS、(プログラム番号1102023 形態コード101-1 3ユニット)、(一社)建設コンサルタント協会CPD(プログラム番号202608060004 2.66CPD単位)の認定プログラムに承認されています。